

DD500X



日本語
取扱説明書付



Made in America with
U.S. and Foreign parts

仕様

研磨できるドリルのサイズ	φ2.5~φ13mm
ドリルの刃先角	118°、135°
ドリルの種類	ハイス(HSS)、チタンコーティングハイス、コバルトハイス、回転コンクリート
砥石	特殊電着ダイヤモンド砥石
電源	AC100V 50/60Hz
モーターの回転数	約14,000min ⁻¹
本体の重量	約1.3kg
コードの長さ	約1.8m

- 特長**
- わずか1~2分で完了
 - 現場で、工場で、簡単に!スピーディーに!確実に!研磨作業ができます。

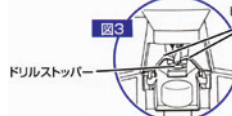
型式	品名	研磨できるドリルのサイズ	標準価格(円)	JANコード
DD500X	ドリルドクター	φ2.5~φ13mm	OPEN	066160

※JANコードの前に国コード49メーカーコード43102が付きまます。

操作方法

1 STEP ドリルのセンター出し

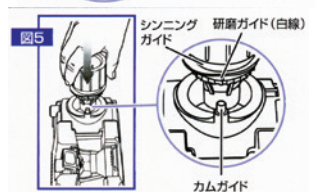
- 1.刃先角選択プレートを研磨するドリル刃の角度に応じて118度か135度に合わせてノブを締めます。(図1)
- 2.研磨される刃先角に応じて、チャックのセンター出しガイドをセンター出しポートの118度か135度のいずれかの溝に差し込みます。(図2)
- 3.ドリル刃の先端をドリルストッパーに当て、ビットクランプがドリル刃の溝の一番狭い部分をはさみます。(図3)



- 4.チャックを仮止めして、センター出しポートからチャックを取り出し、チャックをしっかり締めてください。(図4)

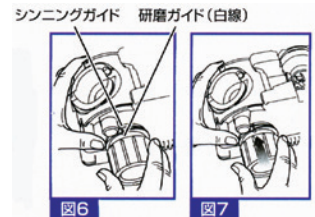
2 STEP ドリル刃の研磨

チャック研磨ガイド(白線)とカムガイドが一直線になるようにチャックを研磨ポートに奥まで差し込み、電源スイッチを入れて軽く押し付けながらゆっくりとチャックを右(時計回り)に回します。(図5)
※チャックは必ず偶数回(2・4・6回...※半回転を1回として)回してください。



3 STEP シンニングの方法

- 1.ドリル刃を研磨した後、ドリル刃を固定したままのチャックをシンニングポートに差し込みます。(図6)
(注意:チャックの研磨ガイド(白線)とシンニングガイドを合わせて差し込んでください。)
- 2.チャックをゆっくりとダイヤモンド砥石にドリル刃が当たるまで押し、シンニングします。※両方の面を同じ力で同じ回数シンニングしてください。(図7)

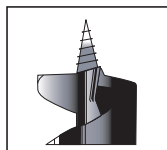
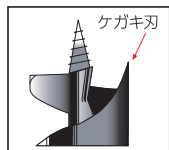


パワーツバイビット

Winning Bore



従来の木工用ドリル パワーツバイビット



- 特長**
- 従来の木工用ドリル(兼用ビット)の特長であるケガキ刃をなくし、強靱な独自の刃先形状により釘の入った木材、土かべなどの穴あけが可能です。
 - 材料の中にかくれている釘に当たっても同時に切っしまい穴あけができます。

用途 ◆ツバイ工法の穴あけ

■レギュラータイプ

型式	サイズ(刃先径)	全長(mm)	有効長(mm)	シャンク(mm)	標準価格(円)	JANコード
42406S	3/8" 9.5mm	190	127	8	3,650	684613
42408S	1/2" 12.7mm	190	127	8	3,650	683135
42410S	5/8" 15.9mm	215	140	9	3,800	683142
42413S	13/16" 20.6mm	215	140	11	4,600	683159
42414S	7/8" 22.2mm	215	140	11	4,600	683166
42416S	1" 25.4mm	215	140	11	5,300	683173
42418S	1-1/8" 28.6mm	215	140	11	6,500	683180
42420S	1-1/4" 31.8mm	215	140	11	7,500	683197

※JANコードの前に国コード49メーカーコード89530が付きまます。

■ロングタイプ

型式	サイズ(刃先径)	全長(mm)	有効長(mm)	シャンク(mm)	標準価格(円)	JANコード
47408L	1/2" 12.7mm	470	385	8	5,100	683203
47413L	13/16" 20.6mm	470	385	11	6,500	683210
47416L	1" 25.4mm	470	385	11	7,400	683227
47420L	1-1/4" 31.8mm	470	385	11	10,300	683234

※JANコードの前に国コード49メーカーコード89530が付きまます。

※予告なく仕様変更する事があります。
ご注文の際にはシャンク径、全長、有効長をご確認下さい。

使用例イメージ

